



学校教育目標

自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

1月号 令和3年1月6日

受け継がれるもの

こうちょう とりやま まこと
校長 鳥山 真

れいわ ねん ねん しんねん むか うらしましょうがっこう かいこう たいしょう ねん ねん がつ にち
令和3年(2021年)の新年を迎えました。浦島小学校が開校したのは大正9年(1920年)1月1日です。

ことし がんたん ねんめ むか かいこうご げんざい ぼしょ いてん ねんご しょうわ
今年の元旦でちょうど 101年目を迎えることとなりました。開校後、現在の場所に移転し、12年後の昭和7

ねん ねん かんせい こ だい いらいおお じどう した おも で のこ
年(1932年)に完成したのがかめの子すべり台です。以来多くの児童に親しまれ、思い出に残ったすべり

だい ときおり そつぎょうせい かた たず なつ なが さくねん
台です。時折、卒業生の方が訪ねてこられては、懐かしそうに眺めていらっしゃる場合があります。昨年には

NHK の「にっぽん縦断こころ旅」という番組でも、卒業生の方の子ども頃の思い出としてかめの子すべり

だい しょうかい
台が紹介されました。

いま ゆうぐ しょう さいこう こ あそ
今は遊具としての使用はできなくなり、在校している子どもたちにとっては遊ぶことのできないかめの子す

べりだい ねん だいいち おも だい み き
べり台です。子どもたちは、どのような思い出ですべり台を見ているのだろうかと思っていました。すると、

せんじつ ねんせい すてき てがみ
先日、1年生から素敵な手紙をいただきました。

うらしましょうがっこう み こ
うらしま小学校で見つけた、かめの子すべりだいを、しょうかいます。

いろは、こうらのところは、あかいろと青いろときいろです。下は、水いろです。

かめのこひろばのかだんのちかくに、あります。

さわるとゴツゴツしていて、かたいです。

みんながんばってつくってそして、みまもっているのでたいせつにずっとみまもってほしいです。

かめの子すべり台が子どもたちの中で、浦島小のシンボルとして受け継がれているのだと感じ、うれしい

きも
気持ちになりました。

うらしましょうがっこう ねんめ きび じゅうきょう か きょうしゅくいんいちどう ねん じどう
浦島小学校の 101年目、まだまだ厳しい状況は変わりありませんが、教職員一同、この 100年の児童、

ほごしゃ ちいき みなさま れきだい きょうしゅくいん おも う つ いっそう どりよく つづ おも
保護者、地域の皆様、そして歴代の教職員の思いを受け継ぎ、一層の努力を続けてまいりたいと思いま

れいわ ねん ねが
す。令和3年も、どうぞよろしく願いいたします。